

**物件費 (71億6,322万円)**

消耗品や業務委託、臨時職員の賃金などを盛り込む物件費は、前年比24.11万円の減額となりました。福祉医療費給付事業47.69万円、児童館指定管理委託料1億7,975万円、予防接種医務委託料2億5,987万円、ごみ・資源物収集等運搬事業委託3億2,168万円、松くい虫対策事業の松枯損木伐倒処理外委託1億6,524万円などです。

**扶助費 (53億6,311万円)**

住民福祉を支えるための経費である扶助費は、前年比10.35万円の増額となりました。福祉医療費給付事業の医療費扶助5億3,283万円、自立支援給付事業の障害福祉サピス費等13億2,123万円、入浴割引券交付事業3,805万円、子育て応援手当給付事業3,960万円、小・中学校児童生徒就学援助事業7,700万円などです。

**補助費等 (55億3,887万円)**

各種団体への補助金や負担金等の経費である補助費等は、前年比10.38万円の増額となりました。ふるさと寄附お礼品2億円、区等地域力

**目的別に見る歳出**

**総務費 (43億2,733万円)**

前年比11億4,833万円の減額です。公共交通事業に8,950万円、戸籍住民基本台帳費は、2億4,222万円、個人番号カード等関連委任事務や証明書コンビニ交付に係る負担金などです。また、本年度予定されている市長選挙、市議会議員選挙費に1億1,833万円などです。

**民生費 (135億7,531万円)**

前年比5億3,472万円の増額です。臨時福祉給付金給付事業2億6,711万円、児童手当児童扶養手当給付事業18億2,020万円、認定子ども園建設事業(明科南、三郷北部、たつみ他)11億4,414万円、生活保護費給付事業7億7,428万円などです。

**衛生費 (24億9,312万円)**

前年比31,944万円の増額です。予防接種事業2億6,276万円、妊婦・乳児一般健康診査事業8,579万円、合葬墓造成事業3,048万円、穂高広域施設組合負担金含む清掃費9億4,400万円、雑排水処理事業

向上事業8,999万円、子どものための教育・保育給付費負担金2億6,817万円、不妊・不育症治療費助成事業1,885万円、農地保全活動交付金(多面的機能活動支援補助)2億1,750万円などです。

**普通建設事業費 (61億9,212万円)**

道路や学校など社会資本整備に必要な経費である普通建設事業費は、前年比14億7,307万円の減額となりました。しゃくなげの湯周辺整備事業3億3,994万円、小中学校施設改修事業(大規模改造、長寿命化改良、耐震化工事)4億1,821万円、三郷交流学習センター整備事業6億5,339万円などです。

**公債費 (53億6,449万円)**

前年比4億9,645万円の増額となりました。償還元金51億2,944万円、償還利子2億6,005万円などです。(うち、借換債9億7,560万円)

**繰出金 (44億3,771万円)**

前年比9,502万円の減額となりました。介護保険特別会計繰出金12億4,529万円、下水道事業繰出金22億2,290万円などです。

**農林水産業費 (20億5,347万円)**

前年比4億65万円の減額です。農業振興作物等推進事業5,710万円、新規就農者支援事業5,150万円などのほか、安曇野の里・ファイニッシュセンター・ほりていゆ・三郷堆肥センターの施設改修工事を計上しています。林業費は、松くい虫防除対策事業2億4,474万円、林道危険箇所重点整備事業7,114万円などです。また、耕地費は、国営広域排水事業負担金9,489万円、多面的機能支払交付金2億1,814万円などです。

**土木費 (52億3,555万円)**

前年比3億7,447万円の増額です。道路橋梁維持事業3億2,653万円、除雪融雪事業1億1,582万円、社会資本整備総合交付金事業4億6,700万円、市道新設改良事業4億2,856万円などです。また、都市計画費の街路整備事業4億3,520万円、三郷文化公園体育館大規模改修2億2,941万円、下水道事業

**商工費 (20億3,405万円)**

前年比11億6,313万円の減額です。住ま居る応援制度6,671万円、しごと創出事業1,756万円、観光イベント事業(安曇野ハーフマラソン、安曇野花火外)3,672万円などです。

**教育費 (45億1,317万円)**

前年比23.1万円の減額です。高校・大学等入学準備金貸付金610万円、学校支援員配置事業1億4,627万円、電子黒板の整備など中学校情報教育推進事業5,552万円のほか、小中学校施設改修事業などです。社会教育費は、交流学习センター・各地域の公民館管理費を計上しており、文書館等改修事業3億7,600万円は、旧堀金公民館の文書館への改修工事、また、保健体育費は、南部総合公園体育館施設建設事業6,780万円などです。

**健康寿命日本一の安曇野を目指して**

本年度の予算は、第1次総合計画の最終年度を迎え、将来都市像の実現に向けた事業や、市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業の数値目標達成を目指した予算編成となりました。重点項目の中でも、29年度は健康長寿のまちづくりにより力を入れ、子育て支援や健康づくり施策など、従来からの事業の継続と新規施策の充実を図りながら、「健康寿命日本一の安曇野」を目指し、市民の皆さまがいきいきと心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を目指します。最少の費用で最大の効果を挙げられるよう、可能な限りの手段を駆使し、組織と運営の合理化に努めてまいります。

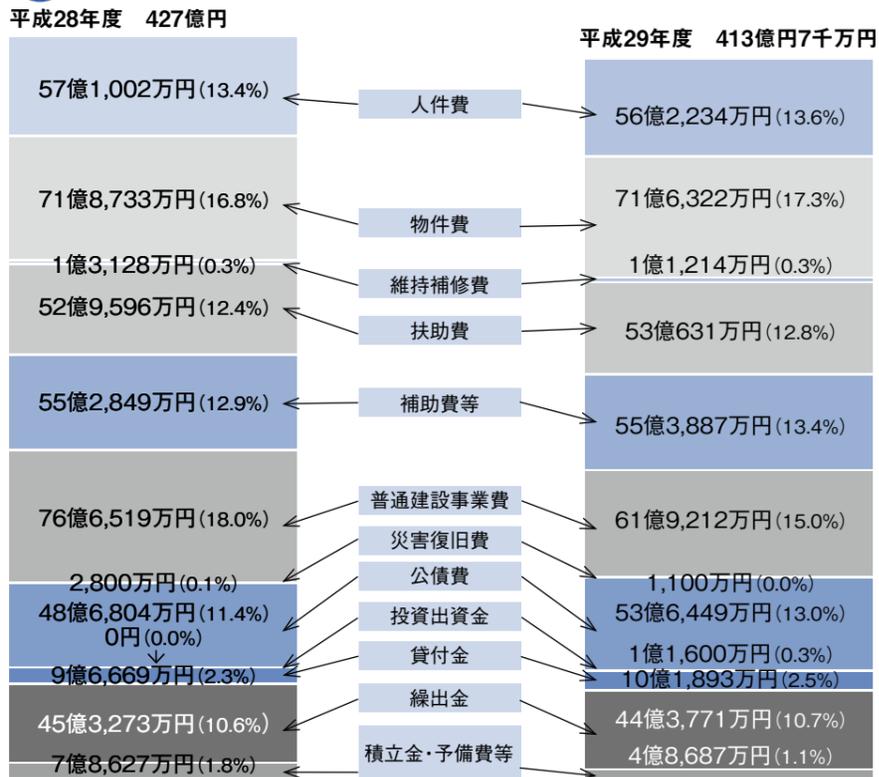


安曇野市長 宮澤 宗弘

**歳出予算**

※端数処理のため内訳の計と合計が一致しない場合があります。

**性質別に見る歳出の増減**



**目的別に見る歳出**

